



平成 18 年 4 月 25 日

各 位

会社名 東京製綱株式会社  
代表者名 取締役社長 田中重人  
(コード番号 5981 東証第1部)  
問合せ先 総務部長 佐藤和規  
( TEL . 03 - 3211 - 2851 )

### 業績予想修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 17 年 10 月 25 日の中間決算発表時に公表いたしました平成 18 年 3 月期の通期の業績予想を下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 18 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	48,500	2,000	1,000
今回修正予想 (B)	47,700	1,700	800
増減額 (B - A)	800	300	200
増減率 (%)	1.6%	15.0%	20.0%
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 3 月期)	48,733	2,235	944

#### 2. 18 年 3 月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	70,000	4,400	2,400
今回修正予想 (B)	68,400	4,000	2,100
増減額 (B - A)	1,600	400	300
増減率 (%)	2.3%	9.1%	12.5%
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月期)	69,101	4,187	2,279

#### 5. 修正の理由

当期は新中期経営計画「ネクスト 771」の中間年に当たることから、目標の実現に向けて鋭意施策の具体化と実行に取り組んでおります。このような位置付けにある当期の業績見通しの前回との主な変更点は次の通りであります。

(1) 当期の売上高につきましては、連単とも、産業機械部門で売上高が増加したものの、期

末に売上が集中する道路安全施設の売上が公共投資縮減の影響により予想以上に減少したこと、ワイヤロープ・スチールコードの数量がやや減少したこと等により既公表値を下回る見込みであります。

- (2) 当期の経常利益につきましては、連単とも、ワイヤロープ、スチールコード等の数量の減少と原燃料の価格アップに加え、公共投資縮減による道路安全施設等の収益悪化等の減益要因を、産業機械部門の売上増等の増益要因で一部カバーしたものの、既公表値を下回る見込みであります。
- (3) 当期純利益につきましては、連単とも経常利益の減益に加え、昨年6月に払い込んだ中国のスチールコード会社の資本金の一部が替差損が発生したこと等の要因により既公表値を下回る見込みであります。

以上